



待機児解消へ緊急対策

区議会
定例会

補正予算で来年度までに
1090人の定員拡大

北区の保育園待機児は、昨年度大幅に定員を拡大したにもかかわらず、昨年4月の160人から232人に増えてしまいました。10日から始まる北区議会第2回定例会では、待機児解消に向けた緊急対策が補正予算で打ち出されることになりました。(のの山けん)

2016年度中にとりくむ対策(計237人)

- ・旧清至中別棟に王子保育園つぼみ分園整備 (25人)
- ・区立保育園 (赤羽台、中里、岩淵、浮間さくら草) の余裕スペースの活用 (72人)
- ・公立保育園の0歳児面積基準の緩和 (16人)
- ・小規模保育事業所と保育ママの誘致 (124人)

2017年4月期に向けた緊急対策(443人)

- ・滝野川分庁舎、旧北寮跡地に区直営新園開設 (54人)
- ・遊休施設 (旧王子本町保育園分園舎、神谷北つぼみ2階部分) を活用した区立保育園の拡張 (47人)
- ・旧赤羽台保育園舎および旧赤羽台つぼみ保育園舎を民間業者に貸し付ける公私連携型保育園の活用 (132人)
- ・桜田つぼみ保育園の移転に伴う拡張の計画の見直し(31人)
- ・小規模保育事業所、保育ママの誘致 (146人)



緊急対策では、最近5年の人口の伸びを見込むとともに、過去2年の入所希望率の伸びの1.5倍を想定して、当初予算で計画されていた来年4月の410人分に加え、2016年度内に237人、17年度4月に443人の定員を拡大し、合計1090人分を

増やすとしています。最も待機児童が多く発生した1歳児の受け入れ数を重点的に拡大します。あわせて民営施設における保育士確保を支援するため、6月補正では国および都の補助を活用した職員に対する宿舍借上げ支援、国の補助を活用した職員の負

担軽減のためのIC T化の支援の予算を計上します。日本共産党北区議員団は、3月の予算特別委員会で待機児

解消の抜本対策を要求。花川区長も「全庁あげてとりくむ」と表明していました。

待機児童対策
北区も追加で定員拡大
来年4月までに1000人超

北区は26日、保育所待機児童の解消に向けた緊急対策として、来年4月までに保育定員を1090人増やすと発表し、緊急対策の実施を決めた。

緊急対策では、既存保育所の余裕スペースを活用して定員拡大を図りつつ、区立認可保育所分園1カ所の整備や小規模保育事業所の民間募集など

北区の待機児解消策を紹介する5月31日付「都政新報」

北区の待機児解消緊急対策の内訳

| | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 合計 |
|--------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 緊急対策による 2016年度中の増見込み | 38 | 90 | 63 | 16 | 15 | 15 | 237 |
| 当初予算における 2017年4月の増見込み | 22 | 56 | 53 | 94 | 94 | 91 | 410 |
| 緊急対策による 2017年4月の増見込み | 56 | 189 | 135 | 53 | 5 | 5 | 443 |
| 合計 | 116 | 335 | 251 | 163 | 114 | 111 | 1090 |

市井に生きる人々への温かいまなざし

俳優座公演「先生のオリザニン」



俳優座公演「先生のオリザニン」を苦しめていた「脚気（かつけ）」にあり、研究の結果、ついにその原因が細菌や伝染病ではなく、栄養不足にあることを突き止めたのである。

時は日清・日露戦争から第一次世界大戦へと向かう戦乱の時代。大学の研究者らも富国強兵による戦争協力へと駆り出されていった。そんな中で梅太郎の関心は、当時多くの人々

市井に生きる人々に温かいまなざしを向け続けた梅太郎の研究姿勢の背景には、公害問題の原点といわれる足尾鋳毒事件との関わりがあった。

加藤剛・頼親子が2人で梅太郎を演じ、その妻を演じた有馬理恵の好演も光った。

(のの山けん)

王子の街で食べ歩き・飲み歩き

第17回北区民主商工会 夜のオリエンテーリング

2日、北区民商恒例の食べ歩き・飲み歩きツアー「夜のオリエンテーリング」に参加しました。今回の舞台は王子。初参加の方を加えた4人で北とぴあを出発し、おでん、カレー、バーの3軒をはしごしました。今回も隠れた名店を発見！（のの山けん）



八雲神社祭礼

岩淵町で2年に1度の本祭。5日には氏子らによって担がれた神輿が威勢よく宮出しされました。夜の露店には子どもたちもいっぱい。（のの山けん）



ほっと縁市

5日に赤羽公園で開かれた子育てママたちのイベント「ほっと縁市」。今回も、子どもと環境にやさしい手作りのお祭りとなりました。（のの山けん）